

「あいさつ」は魔法のことば

八潮市立松之木小学校

校長 日暮 恭明



みんなのあいさつが、とても上手になっています。朝の登校の時、交通指導員さんや見守り隊の方々が、大きな声であいさつしてくれる子が増えたと喜んでくださっています。地域の方からは、放課後の下校時にあいさつしてくれる児童が増えたと嬉しいお話をいただきました。担任の先生などにいつもご指導いただいているあいさつは、これからもしっかりとできるようにしていきましょう。

さて、このあいさつは、言い方(言葉)は違っても世界共通の気持ちを込めたコミュニケーションの一つであるということを考えてことはありますか。日本にいるから「おはようございます」「こんにちは」と言います。英語圏では、外国語活動や英語で学習している「Good morning」「Hello」。中国語では、「早上好」「你好」。というように、同じ意味を持った言葉を使います。地域によっては、もっと親しみを込めた言い方もあるようです。この言葉を使ってコミュニケーションを図っていくことは、世界中、どこに行っても同じです。今、日本には、たくさんの外国の方が観光などで来日しています。その人たちと話す機会があったら、ぜひ声をかけてみてください。旅行に行く機会があれば、その旅行先で積極的に声をかけてみてください。あいさつから、いろいろな話に広がっていくはずですよ。

「挨拶とは何か、それは『心を開いて相手に迫る』ということですよ。」

鈴木健二(元NHKアナウンサー)

「挨拶からすべてが始まる。大きな声で挨拶すると、相手の『心の扉』が開く。

だから、世界が広がり、幸せに満ち溢れる。」

渡邊美樹(ワタミグループ創業者)

「勉強もスポーツも大事だが、何より大事なものは挨拶。挨拶さえしていれば何とかなる。」

橋本 徹(元大阪市長)

挨拶は、誰でもできるものです。勇気を出して自分から発すれば、それから先の時間が豊かなものになっていきます。「おはようございます」「こんにちは」だけでなく、「ありがとうございます」「お願いします」など、あいさつにはいろいろなものがあります。もし、その時に言えなかったら、次の機会には、大きな声を出して言ってみましょう。もし、その時に、大きな声が出なかったら、次の機会には、大きな声を出して言ってみましょう。学校生活はもちろんのこと、お家の人との会話の中でも、買い物の時でも、お出かけの時でも、「あいさつ」してみましょう。すると、自分の気持ちがスッキリします。晴れ晴れとした気持ちになります。次も頑張ってみようかなという勇気も湧いてきます。「あいさつ」は、パワーが出たり、パワーがもらえたりする魔法のことばなのです。

始業時の「お願いします」。終業時の「ありがとうございました」。毎日、何回も、何気なく繰り返している言葉かもしれません。担任の先生などからご指導いただく「あいさつ」は、とても大切なことです。「あいさつ」という魔法のことばを使って、新しい自分を見つけてみましょう。